「好転」も　社会情勢に不安

県内企業アンケート

日刊工業新聞千葉支局は、県内企業を対象にした景気アンケートを1年ぶりに実施した。回答には、前回多数を占めた「来年度の見通しは明るい」との見方の通り、回復基調を認める声が多かった反面、欧州情勢や原油高騰など情勢不安を反映して「今後を見通しにくい」との回答も目立った。

景気の現状

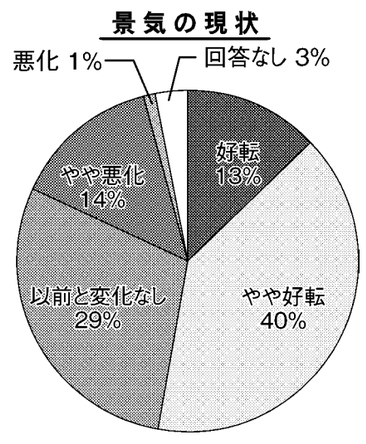
プラス基調に

アンケートは4月下旬から5月中旬にかけて県内企業約120社を対象に実施し、72社から回答を得た。

事業環境など景気の現状については「好転」「やや好転」と答えた企業が全体の53%に上るなど、震災発生間もない1年前の調査より8ポイント増加した。「予定より早く、震災の影響から脱却した」（京成電鉄三枝紀生社長）といち早く回復したとの声や「原発停止の代替として再生燃料の需要が増えた」（千葉オイレッシュ野村進一社長）など新たに復興需要を取り込んだ企業もあった。

「高利益率の製品に受注が移行した」（バインド・ギアコーポレーション熊谷純一社長）、「新商品がコスト削減の風潮と重なり、引き合いが増えた」（インテリアいとう伊藤勝則社長）と明るい声も散見される。「新規の開発品にようやく注文が来た」（T・D・S岡本幹男社長）とここにきて実需回復の兆しも見られる。一方、現状を「悪化」「やや悪化」と答えた企業は製造業に多かった。「先行き不透明で何事にも慎重になっている」（ロイアルエンジニアリング萩谷忠昭社長）、「新規設備の見積もり依頼が減少している」（シューサン小野寺修三社長）と、先行きに対する慎重さと外部環境の厳しさを示す声も目立った。「復興需要が昨夏以降一段落。急激な円高で厳しい状況が続いている」（藤田製作所藤田顕俊専務）と、長期化する円高に危機感を抱く企業も多い。

千葉経済センターが4月に発表した一般・精密機械部門の12年1―3月期の業況判断BSIは、マイナス8・4ポイントで、同10―12月期と比べると11・8ポイント減った。この数字からも製造業の回復への足取りの重さが表れている。



今後の見通し

政策が課題

景気の見通しについては「大変明るい」「明るい」と答えた企業は全体の39%で「暗い」「大変暗い」の11%を上回った。だが前回調査時より6ポイントの減少し、「現状と変わらない」が46%で同じく15ポイント増加した。引き続き復興需要を見込む声が一部にあるが、多くの企業が震災後のステージに移行しているようだ。

「先進国の経済は回復基調で新興国も底堅い」（マブチモーター亀井愼二社長）と海外市場の堅調さを示す声や、「市場は縮小しつつも、小ロット化の傾向なので対応次第で事業継続が可能」（平和化学工業所畠山治昌常務）と先行きに活路を見いだしている。

一方、明るさが見えない理由として「国家が無策のため見通せない」（テクニカルブレインズ菅原薫社長）との声や、「代替エネルギーに移る間のエネルギー供給体制を明確にせねば日本経済は死ぬ」（ロック技研工業岩永淳一社長）と迷走する政府の対応への不満の声も多く上がった。

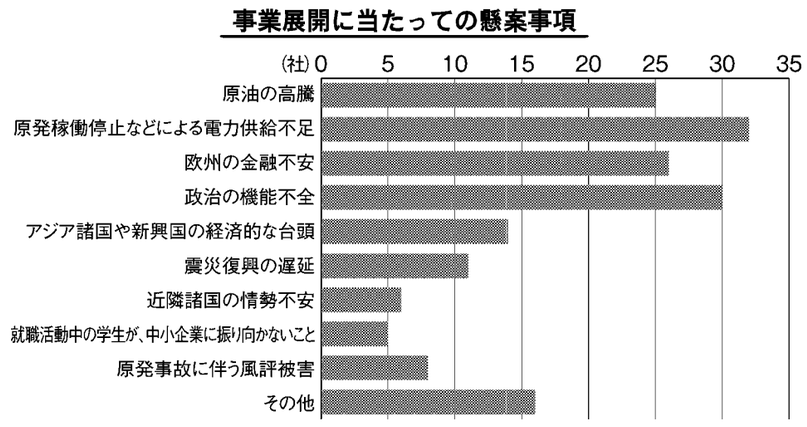
事業展開に当たっての懸案事項

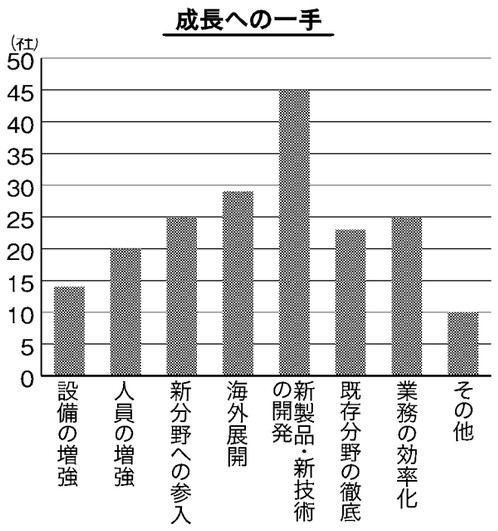
電力や政治の行方に不安

最も多かった回答は、「原発稼働停止などによる電力供給不足」で、後に「政治の機能不全」が続いた。

国による「中小企業支援が全く進まない」（バリアリーフ・インターナショナル村瀬隆行社長）との声のほか、「日本企業の買収を含む新興国の企業の台頭は日本の部品業者の地位を弱める」（トクシキ鈴木益次社長）と「拡大する海外市場は魅力的」との声とは反対に、新興国の増勢への懸念や「経済連携で遅れをとりそうで心配」（坂戸工作所坂戸誠一社長）と政府の経済政策に対する危機感も強い。

成長への一手については「新製品・新技術の開発」との回答が多かった。「食物アレルギーで困っている人向けの食品の開発」（石井食品長島雅社長）や「生産人口の漸減にあらがい、生産性を上げる技術を開発する」（東邦内山順雄社長）と時代の移り変わりを見極め、新たな市場創出に向けて手を打ち始めるところもある。「インターネットを用いた流通革命に取り組む」（エムエスイー前野静夫社長）、「営業の戦略化」（メカ原田直幸氏）など営業面で強化する声も上がった。





行政に求める支援策

連携の仕組み

「産学・企業間連携」が最多回答だった。

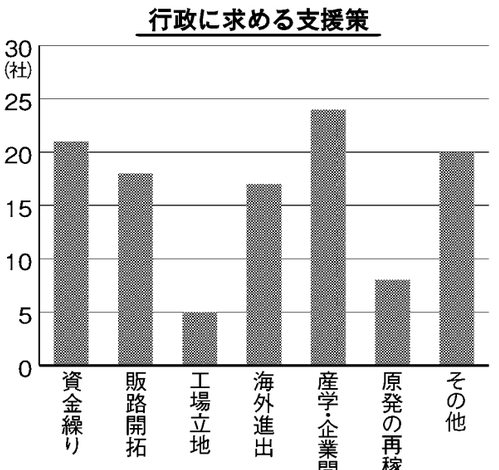
開発面での連携に加えて「県内の製造業が連携して海外に情報を発信し、海外企業と取引できる仕組みをつくる」（新栄工業中村新一工場長）と海外市場をにらみ、販売で連携を目指す声もあった。

過去2回で最も多かった「資金繰り」については、海外進出が難しい中小企業が開発業務を国内で取り組むために「技術と製品開発分野への助成がほしい」（大成ファインケミカル稲生豊人社長）など製品開発や海外展開についての支援の要望が多かった。

先日、県は太陽光などの新エネルギー活用プロジェクトを選定したが、企業からは原発の再稼働を求める声が多かった。

「電力不足により企業の日本離れが顕著になるのではないか」（大谷鉄工大谷正明専務）と経済力の低下を不安視する声や、「中小企業が共同で原発の代替を考え、国が資金を出して雇用を生み出せ」（精技金型谷口博昭社長）との提言も出された。震災後のエネルギー問題は県内のみならず産業界全体に暗い影を落としている。

前向きさと不安の声が入り交じる姿を浮き彫りにした今回のアンケート。県内企業の生の声を成長の原動力にしたい。



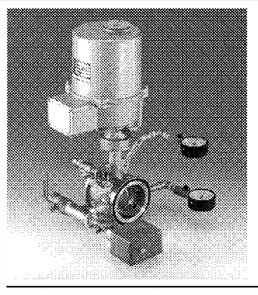
回答企業一覧

〈72社、五十音順〉

▽RPGテクニクス▽アイ・ティー・エス・ジャパン▽アスカ仏商▽石井食品▽イシド▽インテリアいとう▽エコビジネス▽エムエスイー▽エルテクス設計▽オーエックスエンジニアリング▽大谷鉄工▽岡本硝子▽オリエンタルランド▽カタリメディック▽茅▽熊谷製作所▽K&G▽京成電鉄▽京葉ガス▽京葉銀行▽京葉ベンド▽坂戸工作所▽三立機械工業▽JFEスチール東日本製鉄所（千葉地区）▽島崎熱処理▽シューサン▽商工組合中央金庫千葉支店▽新栄工業▽新光重機▽諏訪商店▽精技金型▽大成ファインケミカル▽大和証券千葉支店▽千葉オイレッシュ▽千葉銀行▽千葉興業銀行▽千葉信用金庫▽銚子信用金庫▽T・D・S▽テクニカルブレインズ▽デリシャス・ハーツ▽デンタルサポート▽東邦▽トクシキ▽利根物流サービス▽豊産マシナリー▽ナノテック▽ナプソン▽成田デンタル▽ナルビー▽ネステック▽ネッパジーン▽野田ハッピー▽バイコウスキージャパン▽バインド・ギアコーポレーション▽バリアリーフ・インターナショナル▽フォルム▽藤田製作所▽船橋電子▽プログレッシオ▽平和化学工業所▽星工業▽松山鋼材▽マブチモーター▽メカ▽ヤマナカゴーキン▽山本科学工具研究社▽ラインワークス▽リネクト▽ロイアルエンジニアリング▽ロック技研工業

（他に社名非公表1社）

BANK
あふれる活力を、
次のサービスへ。
お客様にもっと便利さを、
そしてさらなる満足と信頼を。
私たちだからできるサービスを、
次々とカタチにしていきます。
いま京葉銀行は、
あふれる活力でネクストステージへ。
京葉銀行　〒260-0015 千葉市中央区富士見1-11-11
TEL.(043)222-2121(代) http://www.keiyobank.co.jp

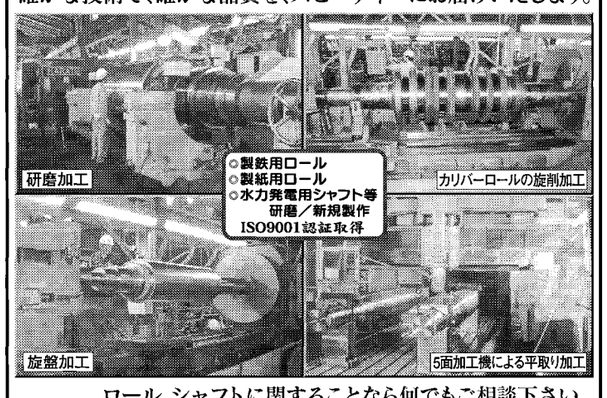
出た！耐震スプリンクラー

「負圧式スプリンクラー」
東日本大震災において絶大な効果実証。
東日本大震災で一般スプリンクラーで大きな水損事故がありましたが、負圧式スプリンクラーでは配管が破損しても水損はありませんでした。
黄綬褒章受章
負圧式スプリンクラー
有限会社K&G
取締役　松岡　玄五
〒275-0026　千葉県習志野市谷津7−7−26−508
TEL&FAX 047-474-9376 E-mail:gng@s8.dion.ne.jp

日々の安心・安全・快適さを実現
ISO 9001:2008
ISO 14001:2004 認証取得

株式会社 ケイハイ　代表取締役社長 安村　暎一
総合設備工事業
都市ガス、給排水・衛生、空調・電気、上下水道、改良土製造・販売、ホームセキュリティ、リフォーム
本社　〒273-0001　千葉県船橋市市場3−17−1
TEL 047-460-0813　FAX 047-460-1602

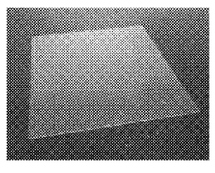
世界最小O-リングへの挑戦，
複雑形状精密ガスケット
使用素材：NBR、EPDM、フッ素ゴム、シリコーン、熱可塑性エラストマー、その他
ISO9001・14001 認証取得
KEF ケーイーエフ株式会社
KEF Corporation
代表取締役　伊与久　義武
本社・工場　千葉県佐倉市六崎1607番地
TEL:043-486-2161　FAX:043-486-2164
E-mail：info@kef.co.jp　URL：http://www.kef.co.jp

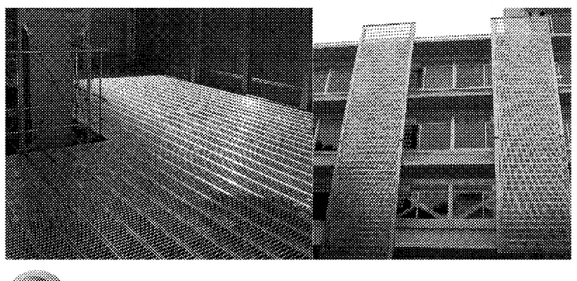
キミカは、海藻から生まれる安心の天然物質「アルギン酸」を世界に供給しています。
食品用増粘安定製剤　KONBUSAN KIMICA 昆布酸
アルギン酸ナトリウム　キミカアルギン　KIMICA ALGiN
アルギン酸エステル　キミロイド　KIMILOID
KIMICA Marine Biopolymers Alginate
株式会社 キミカ　www.kimica.jp/
本社　東京都中央区八重洲2-4-1 〒104-0028 Tel.03-3548-1941 Fax.03-3548-1942 E-mail:tokyo-office@kimica.jp
大阪営業所　大阪市淀川区西中島3-23-16 〒532-0011 Tel.06-6300-1310 Fax.06-6300-1306 E-mail:osaka-office@kimica.jp
千葉プラント　千葉県富津市大堀1029　〒293-0001 Tel.0439-87-1131 Fax.0439-87-3613 E-mail:chiba-plant@kimica.jp
KIMICA America Inc.　KIMICA Chile Ltda.

ロール&シャフト加工
確かな技術で、確かな品質を、スピーディーにお届けいたします。


◎製鉄用ロール
◎製紙用ロール
◎水力発電用シャフト等
研磨／新規製作
ISO9001認証取得
ロール、シャフトに関することなら何でもご相談下さい。
株式会社 小出ロール鐵工所
http://www.koideroll.co.jp　E-mail:narashino@koideroll.co.jp
〒275-0001　千葉県習志野市東習志野6−21−8
TEL:047-475-3811　FAX:047-475-2422

ベンチャークラブちば
あなたの
アイデア 未来 プラン
サポート
応援します
原石を宝石に
ベンチャー企業の資金調達や販路開拓等を支援するため、ベンチャーキャピタルやビジネスパートナー等とのマッチングの場であるビジネスプラン発表会を開催しています。
〈発表者募集中〉
ーあなたのプランを発表してみませんか?ー
事務局:
(公財)千葉県産業振興センター
〒261-7123 千葉市美浜区中瀬2−6−1 WBGマリブイースト23階
TEL:043-299-2907　FAX:043-299-3411
URL：http://www.vc-chiba.jp/

ファインケミカル・オーダーメイド
技術革新をサポートする
高機能性樹脂
UV硬化型ウレタンアクリルポリマー
『8BR−500』
【特徴】透明性、強靭性
塗膜弾性に優れ、アクリルとウレタンの両性能をもつ機能性ハードコートです。

有機無機ハイブリッドエマルジョン
『KS−3705』
【特徴】高硬度、耐溶剤性
硬化性（耐水性、耐溶剤性）に優れ、常温硬化が可能な環境対応型水系材料です。
大成ファインケミカル株式会社
http://www.taisei-fc.co.jp/
本社・工場　〒289-2505　千葉県旭市鎌数9163-19 あさひ鎌数工業団地内　TEL 0479-64-2077(代)　FAX 0479-64-2288
営業所・研究所　〒124-8535　東京都葛飾区西新小岩3-5-1　TEL 03-3691-3111(代)　FAX 03-3691-3160

JFE機材の鋼製床材
ワイドネオシリーズ
広範な用途に柔軟に対応
機能性、経済性にすぐれた壁・床用製品です

JFE 機材フォーミング 株式会社
http://www.jfe-kizai.co.jp
本社・工場　千葉県松戸市松飛台478−2　TEL 047-387-0158　FAX 047-387-0159
名古屋営業所　TEL 052-533-2481　FAX 052-561-3463
大阪営業所　TEL 06-6342-0615　FAX 06-6342-0616
九州営業所　TEL 092-263-6778　FAX 092-263-6738
中国販売　TEL 082-819-0100　FAX 082-819-0102